

2022年3月10日

課題名：チエノピリジン誘導体単剤内服患者に対する内視鏡的胃粘膜下層剥離術の後出血  
リスクの検証：多施設後ろ向き解析

◆研究の目的と概要◆

当院では、チエノピリジン誘導体単剤内服患者さんに対する内視鏡的胃粘膜下層剥離術の後出血のリスク因子を調べることにより、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2014年1月から、2021年12月までの間に、チエノピリジン誘導体単剤内服中で内視鏡的胃粘膜下層剥離術を受けられた方。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、併存疾患、内服歴、内視鏡所見、病理組織所見、輸血の有無、脳・心血管イベント発症の有無、内視鏡治療に関連する有害事象発生の有無

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録を利用します。患者さんの氏名などがわからないように実施します。

◆共同研究機関及び研究責任者◆

〔研究代表者〕倉敷中央病院 消化器内科 後藤田 達洋

〔共同研究者〕広島市立広島市民病院 内視鏡内科 中川昌浩

岡山大学病院 消化器内科 川野誠司

津山中央病院 内科 竹中龍太

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

消化器内科 研究責任者 後藤田 達洋

E-mail: [tg17438★kchnet.or.jp](mailto:tg17438@kchnet.or.jp) (★を@に変換してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明